

大樟会東播磨支部新聞

発行所
大阪経済大学
同窓会
大樟会
東播磨支部
発行人
福田敏裕

天空の城『竹田城』ウォーキング！！

昨年5月に予定していたが、雨天で中止になり、今、日本で一番住みたい田舎朝来市にある天空の城で有名な「竹田城」見物を挙行しました。朝7時にJR加古川駅に集合し、利便性を考慮して車で訪問しました。まず、竹田城の全景を見るた



めに、雲海の撮影場所である立雲峡に立ち寄りました。当日は絶好の天候に恵まれ、すっきりした竹田城の全景を見ることができました。その後、竹田城へ向かうバスターミナルのある「山城の郷」に車を駐車して、巡回バスに乗り約10分竹田城跡バス停を降りて徒歩約20分と結構歩いて、竹田城に到着しました。標高353.7メートルの山頂に位置し、嘉吉3年(1413)に但馬の守護大名山宗全が基礎を築いたとされ、太田垣氏が

東播磨支部活動！

平成28年5月15日(日)今、日本で一番住みたい朝来市にある「竹田城」ウォーキングに行ってきました。好天にも恵まれ絶景でした。

場所… 東京田村加古川店 (加古川プラザホテル)
名です。時間… 10:00 受付開始

再建6回目支部同窓会開催

ル4階) 下の画像をご覧ください。懐石料理で有 10:30 総会 11:00 講演 12:00 懇親会

加古川プラザホテル



南二の丸で竹田町バック



千畳敷で天守閣バック

7代にわたって城主となりましたが、織田信長の命による秀吉の但馬征伐で天正8年(1580)に

東播磨支部レポート 第6号は、「食レポ」します

このコーナーは、東播磨支部の会員の方々に役に立つ耳よりな情報(グルメ・観光・買い物など)を特集していきます。第4号は、東播磨支部副支部長の山本(35回卒業)が食レポします。高砂市にある創作料理「眉月」を紹介します。田の中に車10台ほどの駐車場とご主人の手作り焼き物の器に創作料理で女性の方に大人気の「眉月」さんです。店内は民家を改装して小部屋



(次頁に続く)

風に分かれたらいつもお客様でいっぱいです。お箸入れもそれぞれ一言ずつ言葉が入り、食事の前に言葉で楽しませて頂き

千畳敷で集合写真の撮影をお願いした宝塚から来たご家族の奥様が何と奇遇にも母校のOGでした。

播磨屋本店！

次に昼食は、地元が本店の「播磨屋本店」の食事処で「釜揚げうどん」を食し、播



磨焼きのお土産も購入して、次の生野银山に向かいました。

世の中狭い！ 今や観光の名所となっています。は、「東洋のマチュピチュ」と呼ばれ、の朝霧に発生し雲海に包まれた竹田城跡は、

生野銀山は大同2年(807)に発見されたと伝えられ、室町年間の天文11年(1542)には山名祐豊時代に銀鉱脈の本格的な採掘が始まり、→以下次頁

織田・豊臣の各時代を経て、江戸時代に幕府が「銀山奉行」を設置し、その後「生野代官」が置かれ、生野銀山の最盛期を迎えます。



明治元年にフランス人技師ジャン・フランソワ・コアニエが着任し、軌道や捲揚機などを新設し、近代化を成し遂げました。明治22年に宮内庁御料局の所管へ移され、明治28年に三菱合資会社へ払い下



げられ、国内有数の大鉱山となりましたが、昭和48年に閉山し、長い歴史に幕を閉じました。その間に掘り進んだ坑道の総延長は350キロメートル以上、深さは880メートル、採掘した鉱石の種類は70種以上に及んでいます。



坑内温度は13℃!

坑内の平均温度は年間を通して、13℃で、ワインの醸造に最適でした。



この後、生誕100周年記念の地元出身の映画俳優「志村喬」記念館を訪問して、



帰路最後に、今噂の福崎町にある民俗学者柳田国男記念館や辻川山のため池に出没するカッパを見に行きました。故障の看板があったのですが、非常にリアルなカッパをみることで、老若男女を問わずにたくさんの人でした。

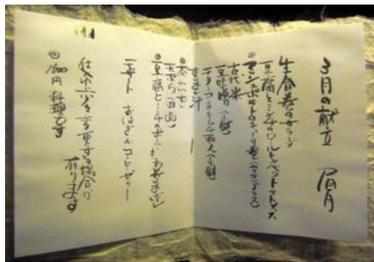


「東播磨支部レポート」 続き

(1ページから続く)
ます。是非一度、奥様同伴で訪ねてみてください。



場所 高砂市米田町
島413の1
店名 創作和料理
眉月
電話 079-431-7380
日曜祭日休み
営業時間
11:30~14:00



会員紹介コーナー

第4号より、「大樟会東播磨支部会員紹介コーナー」を開始しました。会員相互理解を目的としています。会員各位が自己紹介をして、学生時代の懐かしいエピソードや現状の自己PRレポート、将来の展望や東播磨支部に期待することなどをレポートしていきます。

会員各位の皆様方に、是非寄稿していただきたいと思っております。また、会員全員の方々に順番にレポートをお願いいたします。今回は、3回目という事で、年功序列ではありませんが、1名の方に寄稿していただきました。
一、田中武久様

次ページに紹介コーナーを設けました。

NO.5 田中 武久



① 回卒…昭和41年
 (1966年) 32回
 卒

② 住所：11675-0347
 加古川市志方町氷室
 196

③ 電話番号：079-
 452-0347

④ 職業：米穀小売業

⑤ 趣味：魚釣・料理

⑥ 学生時代のエピソード
 入学日に応援団に入
 り、学校には毎日9
 時に登校し、正門か
 ら通用門の間を竹ほ
 うきでの掃除が1回
 生の仕事でした。同
 期生20名、誰かが失
 敗すると連帯責任の
 ビンタとか正座の毎
 日でした。早く上級
 生になりたかったで

すね。親衛隊の仕事
 の一つに応援団旗の
 修理があり、母親に
 修理をしてもらい、
 日頃のうっ憤を晴ら
 すため、団旗の上に
 大の字になり気分を
 晴らしていたことを
 思い出します。

⑦ 現在の状況
 長い間いろいろなこ
 とを経験ができて、
 元気であることを喜
 んでいます。

⑧ 将来の希望・展望
 や東播磨支部に期待
 すること
 できるだけ若い人が
 多く集い、東播磨支
 部が発展することを
 希望します。